

《 浅草寿地区町会連合会 》

日時：11月8日（金） 午後4時から（会 場：寿区民館）

◇江戸通り沿いの街路樹緑地帯について

質問	回答	対応
<p>江戸通り沿いの街路樹緑地帯は、低い樹木で小さな葉が生い茂っているため、ごみを捨てても葉の中に入り込んでしまい目立ちません。そのため、ごみ箱のような感覚で常にポイ捨てをされています。</p> <p>車の信号待ちの際、たばこのポイ捨てをされるだけでなく、隅田川花火大会のときには広範囲にわたってごみを捨てられてしまい、翌日、周辺住民はごみの回収、清掃で大変な思いをしています。</p> <p>対策として、ごみを捨てにくい状態にするのが1番と考えます。樹木ではなく、別の形に変更できないでしょうか。</p> <p>また、江戸通りという名称のイメージに合った、情緒あるデザイン性の高いガードレールを設置する等、道路管理者である国と協議いただけたらと思います。</p>	<p>区では、まちの環境美化を促進するため、「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」を施行し、ポイ捨て行為を禁止するとともに、マナー指導員による巡回・声掛けや、路面標示シートを設置する等の啓発活動を実施しています。</p> <p>車両が多い国道沿いの植栽などではごみのポイ捨てが見受けられ、状況が悪い場合、道路管理者に対して清掃の依頼や啓発物の掲示依頼などを行なっています。</p> <p>ご要望いただいた緑地帯の形状変更については、国道事務所に情報を提供し、植栽の剪定も含めて改善を促すよう働きかけてまいります。</p> <p>また、ガードレールについては、今回のご意見を国道事務所に申し入れをしております。</p> <p>※令和6年11月、現地状況を確認し、国道事務所にご要望の内容を申し入れました。その後、植栽内にポイ捨て注意喚起の看板が設置されました。（環境課、都市計画課）</p>	●

◇町会で統一ドメインによるアドレスの運用を

質問	回答	対応
<p>最近、町会活動でIT化やDX化に向けて、LINEやX等を活用しているところもあるようです。しかし、高齢者やスマホを使いこなすことが難しい方も多くいる中、メールによる問合せ対応や情報発信も併用できたらと考えています。</p> <p>町会によってはホームページを開設したり、フリーアドレスを使用したりして情報発信を行っていますが、信頼性の向上と発信元の信用度を高めるために、統一ドメインでの運用を提案します。具体的には、ドメインの取得を区で行い、198町会の“町会番号”をそれぞれ振って、統一ドメインによるアドレスを運用できたらと思います。実現できれば、町会への問合せ手段も増え、町会を身近に感じてもらえて、町会への加入促進にもつながるのではないのでしょうか。</p>	<p>町会におけるデジタル化の促進は、情報発信や共有の効率化などが進み、町会活動の負担軽減にもつながるものと認識しています。</p> <p>町会が管理するものとして、信頼のあるメールアドレスを使用することは、利用者の安全性のためにも大切なことだと思います。しかし、すでに専用のメールアドレスを取得し、各種運用を行なっている町会もあると思われます。そのような町会が新しいメールアドレスを使用するためには、住民への周知だけではなく、登録変更の手続き等が必要になり、今回のご提案の実現に向けては様々な調整が必要になると考えられます。</p> <p>現在、区では町会のデジタル化推進のため、掲示板ポスター・回覧チラシのデータを、令和5年10月から区公式ホームページに掲載を始めました。デジタル化の支援については、引き続き検討を進めてまいります。</p>	△

◇道路側溝蓋について

質問	回答	対応
<p>町会内の道路側溝蓋で、古いタイプのものが何か所かあります。コンクリート製で、大きなたて穴が4つある蓋ですが、この穴にたばこの吸殻を投げ捨てられ、投げ損じは火災の懸念となってしまう場合もあります。また、ペットの散歩途中、そこに糞尿も投入されてしまい、異臭を放つこともあります。</p> <p>そこで、この蓋を金属製で鋼板やステンレスでできている細かい網状の蓋、いわゆるグレーチングというものに置き換えていただきたいです。</p>	<p>雨水を集めるための柵の蓋は、コンクリート製とグレーチングのものがあり、区では、現地の状況に応じて使用しています。グレーチングの場合、コンクリート製に比べて降雨時の排水能力が高い一方、臭いや虫が発生した際の対策などが考えられます。</p> <p>後日、担当の土木課から連絡をさせていただき、現地を確認したうえで検討させていただきたいと思います。</p> <p>※令和6年11月、質問者に今後の対応について説明し、対応が必要な場所を町会内でご検討していただくことになりました。(土木課)</p>	☆

◇ペットの飼い主のマナー向上について

質問	回答	対応
<p>ペットの散歩時の飼い主のマナー違反が多く、目に余るため、今日この場で区長に直接、要望します。とにかく、ペットの糞の始末をせず、知らん顔してそのまま通りすぎる飼い主が多いです。町会の会員から苦情が何件も寄せられています。</p> <p>区からもらった啓発のシールや看板、貼り紙等がありますが、それだけでは効果は薄いと思います。「犬のしつけ教室」もあると聞いてはいますが、飼い主自身のマナー、モラル向上に結び付く事業のさらなる展開や、区としての罰則の規程の設置等をぜひ検討いただきたいです。</p>	<p>飼い主のマナーの問題については、区でも対応に大変苦慮しています。</p> <p>犬の糞については、「東京都台東区ポイ捨て行為の防止に関する条例」にて飼い主が処理するよう求めており、啓発活動を地道に積み上げ、マナーの向上を図ることが重要だと考えています。</p> <p>区では、啓発用看板や動物が嫌がる臭いにする忌避剤の配付をはじめ、狂犬病予防注射のお知らせと合わせて、糞尿の始末について注意を喚起しており、「広報たいとう」等でも年間を通して啓発を行なっています。</p> <p>さらに、「犬のしつけ方教室」や「子犬のしつけ方講座」では、自宅でトイレを済ませてから散歩するような新しいしつけ方法を推奨するなど、飼い主のモラルの向上についても普及に努めているところです。</p> <p>しかし、いまだ心無い飼い主が散見するのも事実であり、引き続き飼い主に対してルールを守るよう強く呼び掛けてまいります。</p> <p>なお、区では飼い主が特定できれば直接注意・指導をしますので、具体的な内容を保健所の生活衛生課までご相談ください。</p> <p>人と動物が共生できる美しいまちづくりのため、これからも継続して粘り強く取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>

◇ごみ収集時間の公平な設定を

質問	回答	対応
<p>我々の町会と道路を挟んだ反対側の町会とでは、燃えるごみの収集時間が4時間近くの差があります。そのため、午前中にごみを出しそびれた人たちが、我々側の午後の収集時間を知っており、その時間に合わせてごみを出すという状況が恒常化しています。</p> <p>ごみの量が多くなってしまっただけでなく、午前中に生ごみを出す飲食店等もあるため、特に夏場は酷い悪臭が発生し、近隣住民は大いに迷惑を受けています。台東清掃事務所に収集時間の変更を相談しましたが、「今の収集のローテーションでは難しい」とのことでした。</p> <p>そこで、対応策として以下の2点をお願いしたいです。</p> <p>①片方の町会のみ恒常的に午後収集とするのではなく、回収時間を隔年で午前・午後と交互に設定いただくこと</p> <p>②ごみ収集時間や場所等のルールを守ってもらえるように対応策を講じること</p>	<p>現在の収集ルートは清掃工場への搬入時間、人員、機材の配置、運用体制等、様々な要因を考慮したうえで設定しているため、特定の地域のみ収集時間を隔年で変更することは難しい状況です。</p> <p>また、イベント（祭礼等）や工事等で道路が通行止めになる場合や、その日のごみの量などによって通常の収集ルートでは清掃工場への搬入に支障がでる場合等、様々な要因により収集時間を変更することがあります。</p> <p>そのため、区では一律に資源・ごみは収集日当日の朝8時までに出していただくようご案内しています。</p> <p>また、ごみ出しや排出場所等のルール周知などについては、区で対応を行なっています。後日、担当の台東清掃事務所から連絡をしますので、状況をお聞かせいただいたうえで、対応してまいります。</p> <p>※令和6年11月、質問者に状況を確認し、今後の対応について説明しました。（台東清掃事務所）</p>	<p>△</p>